



田中のりこの議会速報



QRコードはこちら facebook

HP

ブログ

■ 発行 木更津市議会 会派市民ネットワーク
2022年3月16日(議会終了翌日)
◆ 問い合わせ先 ネット事務所 36-0677
MAIL tanaka-noriko@live.jp

令和4年度一般会計予算 過去最高の518億5500万円に

骨格予算といいつつ過去最高額
税収増加を見込んだ予算で大丈夫?!
肉付け予算は、市長選後に
学校の施設管理費 削減予算の理由
エアコン設置したもののLED化で
前年度同月比 電気代70%削減効果
高濃度PCB廃棄物 運搬・処分費用
北海道(国指定)の処理業者へ運搬
約1310kg 4869万3千円

▼9年前 田中が質問 ずさんな管理
一括保管にして、所管課を決めよ
▼4年前にも質問 濃度不明多すぎ
高濃度・低濃度の分別を進めよ
迫る処理期限 処理費用の確保を
産前産後 家庭支援 サポーター派遣
子育て家庭支援事業費 1286万円
孤独にさせない、孤立させない育児見
政80周年記念事業 見えない総額
実行委員会への委託費 3000万円
スポーツフェスタ 407万円
アートプロジェクト事業 1千万円
その他毎年の事業も80周年記念に?!
令和4年度の火葬場周辺地域振興費
大久保団地会館改修事業 165万円
大久保公園電源設置事業 36万円
令和5年度以降にも2事業を予定
市道認定されている若根人道跨線橋
県の補助金で市がエレベーター設置
施工は総務部資産管理課で
土木工事は都市整備部土木課で
やっこ図書館耐震補強工事4200万円

ウクライナへの軍事侵攻に対して
市議会は、ロシアによる軍事侵攻を非難し、
人々を苦しめる戦争に反対するとともに、
世界の恒久平和の実現を強く願い、決議した



政策決定過程で市民を置き去りにするな

第2期実行プラン(素案)は、「他の施設と複合化」の文言が多く、公共施設の今後5年間の計画とは言えない内容(表左参照)なのに市民に意見を公募しました。田中の質問は、図書館や交通公園、公設地方卸売市場などの今後について、具体的な質問を用意していました。

質問口1日目、他議員の質問に対し、唐突に「吾妻公園に、中央公民館と中規模ホールを建設予定」との答弁で、議場で各議員は驚きました。

質問口2日目、田中は急遽、質問原稿を書き替え質問したものの、ほとんど「木更津飛行場周辺まちづくり基本構想で検討」とはぐらかされた答弁でした。

田中 図書館は耐震補強工事のみの計画だが、建て替えの計画はないのか。
市 市民の利便性を考慮した整備計画を施設所管部署(生涯学習課)で策定する。

田中 市民の声を反映できる参画の場はあるのか。
市 整備計画の策定の際、意見公募手続等のほか、ワークショップなど市民参画の場をもつけ、広く市民の声を反映していきたい。

しかし、数日後の委員会協議会で説明された木更津飛行場周辺まちづくり基本構想(素案)には、すでに場所も複合施設も具体的に配置図まであり、驚きました。そこで、この構想を直接職員に説明してもらったために「ききう」出席講座をします。質問や意見を直接できるのをご参加ください。(詳細は裏面参照)

公共施設再配置計画 第2期実行プラン(素案) 2022~2026年度	公共施設	木更津飛行場周辺まちづくり基本構想(素案)
2021年12月16日~2022年1月14日	意見公募期間	2022年3月16日~2022年4月14日
2027(令和9)年度に供用開始と明記(どの施設と複合化なのかは記載がない)	中規模ホール	吾妻公園(4畝=旧市役所跡地の2倍)に施設の複合化を計画
賃貸借契約が2024(令和6)年度末まで。他の施設の建て替えに合わせ複合化を検討と計画変更。(木更津第一中との複合化の計画変更理由不明)	中央公民館	中規模ホール 中央公民館 図書館
令和4年度に耐震補強工事の記載のみ。	図書館	交通公園
廃止の予定だったが、廃止・規模縮小等を検討	交通公園	図書館敷地(文京)は、子育て支援施設
記載なし	弓道場	市民体育館周辺への移転も含め、検討
民間が設営、運営も含めて建て替えの検討だったが、さらに今後2年かけて目指すべき市場の姿と方向性を検討するため、経営戦略を策定	公設地方卸売市場	旧市役所跡地に公設卸売市場を移転し、地元の素材を使ったレストランや物販店等複合化の検討



3月議会を終え、伝えたいこと



暮らし続けたいまちになるのか検証

意見公募された「第4期地域福祉計画（案）」（2022年度から5年間）は、地域での福祉活動の実態や課題を把握しているのか疑問に思い、質問しました。



田中 地域の現状と課題の把握方法として、地区懇談会15ヶ所で開催したというが、参加対象者は。

市 コロナ禍のため、参加人数を減らし、短時間とし、やむなく地区社協、地区民協、自治会などから地域の代表で実施した。

田中 高齢者や障がい者などの福祉団体から団体の状況や活動の課題などを計画に反映させる目的で、19団体へヒアリングを実施、この団体の選び方は。

市 第3期計画でも同じ目的で実施しており、継続性を確保するため、第3期計画と同様の団体を選出。

田中 ところで、市民活動支援センターでは、福祉に関する登録団体はいくつあるのか。

市 高齢者、障がい者、子育て支援などの福祉関係団体は、本年1月末現在、全116団体中41団体。

田中 地域に様々な地域福祉活動を広げたいこうという地域福祉計画で、住民主体で活動し続けている団体、新たな活動団体にも今後ヒアリングが必要では。

市 検討する。

田中 NPOライフサポート波岡の利用会員にアンケートを行った。内科などは月単位だが、整形外科は週単位の通院に生活バスを利用していた。コロナ禍で週3日の減便体制だが、毎月延べ400人から500人が乗車し、運行日で換算すると、20人弱が毎回乗車していることになる。NPOライフサポート波岡は

今後の地域福祉計画ではどのような評価となるか。

市 NPOがボランティアで地域課題の解決に向け、地域住民同士の支え合い、助け合いなどを基本的に主体的に福祉の担い手となり、実施してきた事業である。実際に地域住民の支援の一翼を担っており、地域課題を地域の中で相談し、解決していくという先進例であることを承知している。

田中 高齢化に伴い、会員減少の要因もあると考えるが、この20年間の福祉、暮らし方などの変容をどのように捉えているのか、見解は。

市 住民による主体的な地域福祉活動は、活発に未永い継続が望まれるが、八幡台と大久保団地も例外ではなく、少子高齢化の進行及び住民の減少などの要因により、今後の活動の継続が困難となることが予想される。行政としては、現在行われている地域住民による福祉活動が極力中断することがないよう各地域の状況把握に努め必要な支援が提供できるように準備していきたいと考えている。

田中 木更津市地域公共交通再編実施計画からみると、タクシーやバス路線の関係で地理的に支援の該当外である。まちづくり協議会の地域自治振興補助金は、地域福祉活動の支援の量に応じた按分ではなく一定の上限がある。ぜひ、支援の環境整備の見える化を求める。



●▲■お知らせ伝言板○▲□

木更津市職員が講師の出前講座

どうなる どうする あの施設この施設
—木更津飛行場周辺まちづくり基本構想について—

直接、市の職員から説明を聞き、質問もできます。基本構想案について市民の意見の公募期間中でもあり、意見を提出する際の参考にもなります。

①4月5日（火）	13:30～15:00	八幡台公民館
②4月5日（火）	18:30～20:00	オンライン
③4月9日（土）	13:30～15:00	波岡公民館

▶資料の準備の都合上、事前に予約を。

①③の講座の予約は きさらづネット事務所へ

名前 TEL 講座の会場名を連絡ください。

電話 36-0677（留守電対応）

MAIL n-kisarazu@jcom.zaq.ne.jp

②オンライン講座の予約は 生涯学習課へメール

宛先 gakushu@city.kisarazu.lg.jp

件名 「4月5日のオンライン出前講座申込」

木更津市のへえ～クイズ ー消防団員の報酬と手当ー

消防団員は、特別職非常勤の公務員です。消防庁の通知に従い、消防団員に支払う報酬や手当を見直しました。消防団員からは様々な意見がありましたが、最終的に、すべての階級を国の基準（交付税単価）とすることになりました。

消防団員の報酬額は、27,000円から36,500円になりました。これはどちらでしょう。 ① 年額 ② 月額

【答え】①です。
 これまで千葉県下でも、木更津市の団員の報酬額は低く、見直しを求めています。また、火災や風水害の出動手当は増額で、活動量に応じた手当となります。

	新	改正前
団長	82,500円/年	260,000円/年
副団長	69,000円/年	166,000円/年
分団長	50,500円/年	119,000円/年
副分団長	45,500円/年	54,000円/年
部長	37,000円/年	35,000円/年
班長	37,000円/年	28,000円/年
団員	36,500円/年	27,000円/年
火災出動	8,000円/日	
風水害出動	(4時間未満4,000円)	1,800円/回
警戒出動		
訓練出動	3,500円/日	1,400円/回